

アラブ首長国連邦(UAE)におけるラマダンについてのご案内

イスラム教国であるアラブ首長国連邦では、8月10日夜正式にアナウンスがあり、8月11日より聖なる月であるラマダン/断食月に入りました。イスラム教国のカレンダー、太陰暦で9の月に当たる月29-30日間の、日中(日の出～日没まで)は、一切のものを口にしないというイスラム教徒の習慣です。飲食/喫煙/娯楽/性行為(に結びつくもの)までが日が出ている間の公の場では禁止です。もちろん日没後は、ご家族の団欒やショッピングモールや商店も深夜遅くまで営業します。各地からの観光客、外国人労働者の多いドバイでは、観光客の方にも地元の文化/習慣でもあるため注意を呼びかけるようにしております。

ショッピングモール内は公共の場になるため、近頃イスラム圏であるということをお忘れがちの方も多いのか、服装についてもあまり肌の露出のないものをなるべく・・・という注意書きも入り口や、インフォメーションデスクで見かけるようになりました。

イスラム教徒信者の中でラマダンが広まり始めたのは、600-700年頃で、イスラム教徒の神とされるアッラーの教えに従い、貧しい身分の人々で食物を手に入れる事も難しい状況や気持ちを分かち合うためだと言われております。また、この時期は信者にとって、食や欲を断つことによって、神からの教えを守ることはとても重要視されています。ラマダンが終わりますと、3日間の盛大な祝日がございます。

さて、この期間にイスラム圏にご旅行されるお客様にはご不便をお掛けしますが、飲食/喫煙はご注意くださいようお願いいたします。もちろん、お部屋の中の個人スペースや、日没後は規定の場所であれば問題ございません。特にカップルでご旅行される方、モール内で手をつないでいるだけでもセキュリティに注意を促されることもございます。

ドバイ市内観光箇所の営業時間(ドバイ博物館やヘリテージハウスなど)

0900-1700

ショッピングモール

メジャーな施設は通常通り 1000-2400

Ex.ドバイモール/モールオブエミレーツ/デイラシティセンターなど

*ただしモール内の個人商店は閉まっている店もあり

市内のレストランやモール内のフードコート

夕刻(18時頃～がほとんど)-2400 または 2500 頃

*フードコートなどでは、カーテンで仕切られているところ以外は、飲食できませんので持ち帰りのみ
ホテル内のレストラン

→ホテルによっては2-3箇所あけておりますが、ほぼ All Day Dining のみ通常通り(仕切りをつけて)

→その他は夕刻 1900 頃より

→アルコール類のご提供は、ライセンスを保持しているレストランでも 19 時半以降

砂漠ツアー

ベリーダンスショーは不催行

アルコールの提供なし

ダウクルーズディナー

BGM の静かな音楽のみ、アルコールの提供可能

以上が、一般的な情報となります。

ラマダン期間中にアラブ首長国連邦へお出かけの場合には、どうぞご注意ください。